

TOMONI

【校訓】共に語らん 共に学ばん 共に進まん

【キーワード】 チーム和ークで、感動を共有

走ることに「つなぐ」ということ

放課後に、10分間走を行いました。最初に全体整列し、部活ごとに準備運動をしてから走りました。総体等の日程の都合上、1～3年生が揃って走るのには、今回で最後となります。

走ることはいいことです。一定時間走ることによって、体幹が強くなります。体幹が強くなると、姿勢がよくなります。姿勢がよくなると、授業に集中できるようになります。集中できると、学力が向上します。そして何より、走り終わったときの爽快感は、がんばった人にしか味わえません。その感動に、速い遅いは関係ありません。

走っている最中、応援する声が聞こえました。「3年生、もっと追い込めー!」「2年生、1年生が見てるぞー、がんばれ!」「1年生、先輩たちについていけー!」などなど。

2～3年生は、1年生の手本となるべく、本気の走りを見せてくれました。1年生もまた、上級生を見習って、慣れない中学校生活の疲れもある中、精いっぱいがんばって走っていました。本気の姿勢を上級生が示し、それを下級生が受け継いでいく。これは、走りに限らず、生活全般に言えることです。

「皆さん、よく頑張りました。これこそが友部二中です。1年生、しっかり心に刻んでおきましょう。」10分間走が終了したときに生徒たちに向けられた一言です。その通りだなあと感じました。



S様から本をいただきました

本校の近くにお住いのS様から「生徒の教育に役立ててほしい」といただいた寄付金で、図書を購入しました。これらの図書は、代表して生徒会役員が受け取りました。読書の時間ばかりでなく、調べ学習などにも活用していきたいと思っています。ありがとうございました。

生徒会役員 紹介

- 会長 AYさん
- 副会長 TMさん, FKさん
- 執行委員 MUさん, KMさん
UIさん, UMさん

みんなで力を合わせて、自分たちの力で課題に対応し、解決できる、そんな生徒会を目指しましょう。

